

事務局体制の確認

選択	事務局体制の確認
<input type="checkbox"/>	グループ内に専任の担当者はいない
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ内に専任の担当者を配置している

選択	事務局の業務委託の確認
<input checked="" type="checkbox"/>	グリーン化事業に係る業務は事務局内で行っている
<input type="checkbox"/>	外部の業者に部分的に業務委託をしている
<input type="checkbox"/>	外部の業者に全ての業務を委託している

業者名	<input type="checkbox"/> 事務局の同一担当者が複数のグループを担当している
-----	---

選択	グループのサポート体制
<input type="checkbox"/>	基本的に施工事業者が全て行い、交付申請等補助申請のみ対応
<input checked="" type="checkbox"/>	設計申請等のサポートが出来る体制になっている
<input checked="" type="checkbox"/>	施工に関するサポートが出来る体制になっている
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
<input checked="" type="checkbox"/>	その他、グループ特有のサポート体制がある

内容 宅建築受注のための営業サポートや、広告・宣伝、ブランディング構築などについてのサポート

選択	グループ内の情報共有の方法
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ内で事業説明会を実施する
<input checked="" type="checkbox"/>	SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
<input checked="" type="checkbox"/>	メール・メーリングリストを使った情報発信
<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ等Webを使った情報共有・発信（会員専用ページなど）
<input type="checkbox"/>	TEL・FAXを使った情報共有・発信
<input type="checkbox"/>	その他

内容

選択	所属工務店の廃業等があった際の対応
<input type="checkbox"/>	指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
<input type="checkbox"/>	グループ事務局にて維持管理を代行
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
<input type="checkbox"/>	第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
<input type="checkbox"/>	グループ事務局として対応しない
<input type="checkbox"/>	その他

内容

地域型住宅の仕様、品質に関する取組みについて

選択	主要構造部における地域材の推奨割合
<input type="checkbox"/>	50%未満
<input checked="" type="checkbox"/>	50%以上
<input type="checkbox"/>	80%以上

選択	グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組
<input checked="" type="checkbox"/>	設計性能評価書を取得している
<input type="checkbox"/>	建設性能評価書を取得している
<input checked="" type="checkbox"/>	耐震等級3を取得している
<input checked="" type="checkbox"/>	ゼロ・エネルギー住宅でも長期優良住宅の認定を取得している
<input checked="" type="checkbox"/>	ZEHに取り組んでいる
<input checked="" type="checkbox"/>	BELSに取り組んでいる
<input checked="" type="checkbox"/>	低炭素住宅の認定を取得している
<input checked="" type="checkbox"/>	その他

内容 は地盤・基礎の配筋・躯体・屋根・内装、引き渡し前には社内検査を実施。検査チェックシ

選択	地域型住宅の生産体制に関する取組み
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅で使用する用材の寸法規格化
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。(一部箇所も含む)
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の信頼性確保に向けた検査ルールがある
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
<input checked="" type="checkbox"/>	使用する地域材の在庫把握の仕組み
<input checked="" type="checkbox"/>	指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
<input type="checkbox"/>	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
<input type="checkbox"/>	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付(瑕疵担保責任保険は除く)
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

地域型住宅の維持管理に関する取組みについて

選択	住宅履歴情報の管理・活用について
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う(施工工務店任せ)
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

選択	維持管理の実施に関する取組みについて
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	グループとして外部の機関と提携(契約)して維持管理を実施
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

選択	グループ事務局での維持管理の対応について
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が施工業者に連絡して維持管理・点検を行う
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない
内容	

グループで実施する研修、サポート体制に関する取組みについて

選択	グループで実施、または構成員が参加する研修会・講習会について
<input checked="" type="checkbox"/>	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の維持管理に関連した研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅性の評価・表示協会が開催する講習会への参加
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
<input checked="" type="checkbox"/>	改正省エネルギーに関連した研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	顧客提案等の営業手法等に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	工務店経営に関連した研修会(人材育成・働き方改革・民法改正等)
<input type="checkbox"/>	CCUS(建設キャリアアップシステム)に関連した研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	事業者向け現場見学会
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	

グループ内の施工業者に公開。住宅相談会も定期的に実施。省エネについて等、施工業者

選択	グループ(事務局)の未経験工務店の割合
<input type="checkbox"/>	未経験工務店は所属していない
<input type="checkbox"/>	未経験工務店の所属が1/3未満
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店が1/3以上
<input type="checkbox"/>	未経験工務店がどれだけ所属しているかわからない
内容	

受付番号

375

グループ名称

奈良の木でつくる大和の家づくりネットワーク

様式3

選択	グループの未経験工務店に対するサポート体制
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店への優先サポートの実施
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の補助活用マニュアル（手順書）の用意
<input checked="" type="checkbox"/>	各種認定取得サービスの活用提案
<input checked="" type="checkbox"/>	施工管理・施工検査のサポート
<input checked="" type="checkbox"/>	営業支援（提案書作成・営業同行）
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による交付申請書類作成支援
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による実績報告書類作成支援
<input type="checkbox"/>	特にサポートは行っていない
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

地域型住宅の地域社会との連携や継承についての確認

選択	地域型住宅として地域社会との連携・継承等について
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の伝統的なデザインの継承を意識している
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の街並みの継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の住まい方の継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に和の住まいの要素を取り入れた対応を行う

災害時等への対応についての確認

選択	災害発生時・発生後の対応について
<input type="checkbox"/>	特に取り決めしていることは無い
<input checked="" type="checkbox"/>	取組みを行っている
	いる。また従来より「耐風等級2」をグループの標準仕様としている。さらに施工事業者が火

※ 災害発生時の国土交通省よりの情報提供の受け取りについて

- 情報提供を受る

受付番号

375

グループ名称

奈良の木でつくる大和の家づくりネットワーク

グループの取組み等PRポイントについて

奈良県内でも年々減少している「材木店」を中心に、地域材調達の合理化を図ると共に、フットワークの良さや加工場所の提供を通じて施工事業者の負担も軽減しつつ、質の高い地域型住宅づくりに取り組んでいる。求められるスペック、例えばエネルギーの有効活用が特徴の「スマートハウス」や、インターネットの活用が特徴の「スマートホーム」等、先進仕様への対応と「持続可能性」の両方を兼ね備える住宅建築を目指している。

省エネルギー化についても、単に断熱性能を高めたり太陽光発電を搭載するに留まらない、住み心

地域型住宅の性能・アピールポイントについて

住宅性能については、下記の条件を満たすものとする。

- ① 耐震等級…建築基準法の1.5倍の建物強さである「耐震等級3」とする。
- ② 耐風等級…建築基準法の1.2倍の建物強さであり、500年に一度程度発生する暴風力の1.2倍の力に対して倒壊・崩壊しない性能と言われる「等級2」とする。
- ③ 可能な限り外皮性能の高い躯体づくりを実践し、高い省エネルギー性能を実現するものとする。認定長期優良住宅や認定認定低炭素住宅づくりにおいても、ZEH基準をクリアする省エネ性能をクリアする仕様とする。

地域型住宅における地域材の活用について

品質・性能・強度が明示された「奈良県地域認証材制度」の認証を受けた奈良県産材を、主要構造物の過半(最低5立方m以上)に使用する。

また、強度はスギ=E70以上、ヒノキ=E90以上、土台にはヒノキを使用、柱には可能な限り120mm角を使用する。

ただし、施主が「天然乾燥」を望む場合は「奈良県産材証明制度」の認証を受けた地域材の使用も可能とする。

地域材の調達の共同化を進め、原木の買い付けから、乾燥・製材・加工・プレカット・配達までを

引き渡し後の維持管理について

住宅の引き渡し後の維持管理については、下記の「メンテナンスに関する統一ルール」に従って長期にわたるメンテナンスを実施する。

竣工から1年・3年・5年・10年目(改修工事については5年目まで)に「定期点検」を実施。

「チェックリスト」を施主へ提示しながら一緒に点検を行う。11年目(改修工事については6年目)以降については、施主と改めて「メンテナンス契約」を結び、その後の長期に亘るメンテナンスを継続。

消費者相談窓口の有・無と消費者に対する対応内容

- 消費者相談窓口がある

イベント等を通じてつながりを持った一般消費者からの住宅相談を受け付けている。相談内容を聞き取りし、居住地や相談内容に応じてグループ内の施工事業者を紹介するなどしている

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (ゼロ・エネルギー住宅型)

様式5 モデルプラン

グループ名称	奈良の木でつくる大和の家づくりネットワーク			
R3採択グループ番号	10	-	0405	- 0493

F: 交付申請におけるBELSの申請書作成及び申請は、どのような方法で行いますか？

選択項目					
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input type="checkbox"/>	申請事業者(施工事業者)にて実施	<input checked="" type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他				

(1)-6 : モデルプランによるゼロエネ住宅性能の試算で、モデルプラン計算は、どのような方法で行いましたか？

選択項目			
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input checked="" type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他		

(1)-7: モデルプラン計算結果(必ずモデルプラン計算を1つ以上入力ください)

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1	4	0.6	102	20	<input checked="" type="checkbox"/>	5.9				
2	5	0.6	106	21	<input checked="" type="checkbox"/>	4.9				
3	6	0.6	102	20	<input checked="" type="checkbox"/>	4				
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

NearlyZEHのモデルプラン計算結果

設問(3)でNearlyZEHモデルプランを選択した場合は、必ず1つ以上入力してください

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

(2) 評価委員会による評価 (評価委員会による評価を選択の場合、ゼロエネ審査室より連絡があります)

(2)-1: 導入する省エネ手法をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	空気集熱式太陽熱利用システム	<input type="checkbox"/>	地熱利用
<input type="checkbox"/>	その他		

(2)-2: 現在の運用をお答えください

選択項目			
<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入している	<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入していない